



医療経済マネジメントコース

超高齢社会を迎え、わが国の医療制度、医療政策、医療経営の様々な問題や課題が生じています。

そこで名古屋市立大学大学院経済学研究科では、平成28年度から医療経済マネジメントコース（博士前期課程・社会人特別選抜）を開設しました。医学研究科及び薬学研究科と連携して、医療関係者を対象とした経済学・経営学に関連する高度専門的教育を実施しています。

経済学や経営学の理論的・実証的な研究の知見をもとに、医療政策を理解し、病院経営の環境変化に対応できる人材育成を目指しています。

|| コース概要 ||

研究教育分野の概要

経済学分野

資源配分の効率性という観点から医療の需要面および供給面、さらに政策についての理論的あるいは実証的な研究を行っています。具体的には、医療政策の影響、患者や病院の行動、医薬品産業についての実証的な研究を行っています。

経営学分野

病院経営におけるコストの削減だけでなく、医療の価値を向上させるための戦略策定や組織作りを目指した研究を行っています。具体的には、実証的な医療会計や、定量的・定性的な観点から病院組織の問題を取り扱った研究を行っています。

経済経営系と医療系の両講義科目を履修可能

経済経営系科目と医療系科目（医学・薬学）の両分野にわたる充実した講義科目が履修できます。

経済経営系科目

- 医療経済学
- 医療経済評価
- 医療産業論
- 医療経営論
- 経営管理
- 統計解析
- 財務会計

医療系科目

- 社会医学系基礎
- 最新医学特論Ⅰ・Ⅱ
- 臨床基礎特論Ⅰ・Ⅱ
- 地域医療学特論
- 生命倫理特論
- 病態神経科学特論
- 緩和 / 終末期ケア特論
- 基礎医科学概論Ⅰ・Ⅱ
- 医薬品安全性評価学
- 臨床応用薬物治療学

夜間・土曜講義を中心とする社会人向けの大学院

このコースは、医療関係機関などに働きながら修士号を取得できる社会人大学院です。演習を含めて、ほとんどの講義科目は夜間または土曜日に開講し、2年間で無理なく講義科目が履修できます。

研究課題（リサーチペーパー）で修士号が取得可能

ケーススタディーによる研究課題（リサーチペーパー）で修士号が取得できます。医療現場の実際の経営問題を取り上げて分析することにより、修士の学位を取得することが可能です。関連分野の学術的な研究を行いたい場合、修士論文を作成することもできます。

働きながら
修士号が
取得できる！



本コースの学生が取り組んでいるテーマ

以下は一例です。働いている現場での課題から医療政策に関する問題まで様々なテーマについて取り組んでいます。

- 看護師の離職や満足度の分析
- 医療安全に関する分析
- 病院の経営分析
- 介護予防事業の分析
- 医療法人の会計制度の考察
- 薬価制度の課題分析
- 社会関係資本と健康の関係についての分析
- 病院における事故等の発生状況の分析



職業実践力育成プログラムに認定

このコースは、文部科学大臣による職業実践力育成プログラム(BP)の認定を受けており、その規程に従った教育プログラムを実施しています。



|| 教育支援 ||

教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）

このコースは、「専門実践教育訓練講座」として厚生労働大臣の指定を受けており、本人が支払った教育訓練経費（入学料と授業料が対象）の一定割合額（上限あり）がハローワークから支給される制度です。（一定の支給要件があります）

【支給額】

- ①教育訓練の受講中：50%（1年間で上限40万円×2年）
- ②教育訓練の修了後：70%（先に支給した①との差額20%が追加支給）
- ③上記の支給の要件を満たしたうえで、訓練修了後の賃金が受講開始前と比較して5%以上上昇した場合は、教育訓練経費の80%（既に支給を受けた50%と70%の給付の年間合計額と教育訓練経費の80%に相当する額（年間上限64万円）の差額）支給

*入学前である訓練受講開始日（4月1日）の原則2週間前までにハローワークに必要書類を提出する必要があります。

*長期履修制度の利用、休学、留年等により2年間で修了することができないと判明した時点で給付金の支給申請はできなくなります。

長期履修制度

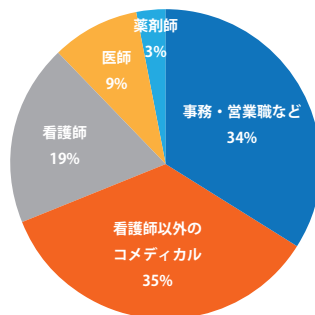
やむを得ない理由（仕事、家事、介護など）により2年間で修了することが困難な院生のための長期履修制度があります。

入試情報

定員：8名

選抜方法：書類審査と口述試験の結果を総合して行います。

入学者の職業



コース所属教員による専門的指導

医療経済学及び医療経営学の専門的スタッフ(コース所属教員)が主指導教員として演習を実施します。

副指導教員は他の経済学研究科教員から選ぶこともできます。

担当教員

澤野 孝一郎

[取り組んでいる研究課題]
医療・航空・公共サービス

中山 徳良

[取り組んでいる研究課題]
規制産業の効率性・生産性の計測
規制政策に関する計量分析

吉田 和生

[取り組んでいる研究課題]
会計情報の研究
企業年金情報の研究

三島 重顕

[取り組んでいる研究課題]
薬局薬剤師の経営管理に関する研究
薬局経営の研究、自己実現の研究

入試方法・日程に関する情報は本学ホームページの経済学研究科入試情報をご確認ください。

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/econ/index.html>



お問い合わせ先

名古屋市立大学 山の畑事務課

052-872-5805